

旭川市博物館の運営に関する  
サウンディング型市場調査 実施結果の概要

1 調査の目的

本市では、「行財政改革推進プログラム2020」を策定し、持続可能な財政運営と行政サービスの維持のため、民間活力の活用を掲げ、施設等のサービスの向上と効率的な管理運営体制の検討を進めています。民間事業者の皆さまとの対話の場を設定し、様々な視点から旭川市博物館の魅力やポテンシャル、課題等を整理し、施設の将来像を明確化することを目的として調査を実施したものです。

2 対象施設

旭川市博物館（本館）、博物館分館 アイヌ文化の森「伝承のコタン」の「チセ」3棟、附属施設茶室「晴雪」、アイヌ文化情報コーナー「ル・シロシ」、屋外資料 蒸気機関車3両

3 調査の経過

日程	内容（カッコ内は参加者数）
令和3年9月13日（月）	調査実施の公表
令和3年10月7日（木）	現地見学会（1者） 説明会（2者）

4 サウンディングの参加者

なし

5 サウンディング結果の概要

対話項目	対話概要
なし	

6 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回の調査への参加申し込みはなかったが、博物館への来館者や事業参加者の増、事業等の内容向上、効果的・効率的な運営等に向けた検討を今後も行っていくことで考えております。